

日本近代文学館
2018年度
夏季企画展

教科書のなかの文学／教室のそとの文学II

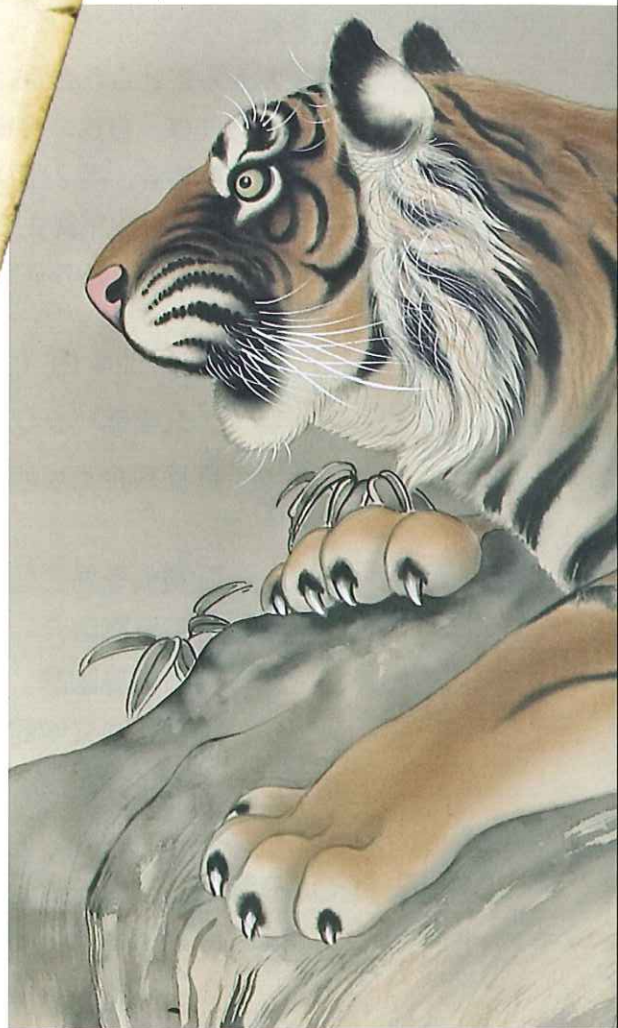
中島敦 「山月記」

とその時代

編集委員

安藤 宏

山下 真史



主催 公益財団法人 日本近代文学館
協力 県立神奈川近代文学館

6/23 ~ 8/25
(土) (土)

開館時間 ◎ 9:30 ~ 16:30 (入館 16:00 まで)
休館日 ◎ 日曜、月曜
第4木曜 (6/28、7/26、8/23)
会場 ◎ 日本近代文学館 展示室
観覧料 ◎ 一般 300 円、中学・高校生 100 円
(団体 20 名様以上は一人 200 円)
アクセス ◎ 京王井の頭線「駒場東大前」
西口改札より徒歩 7 分

公益財団法人 日本近代文学館
THE MUSEUM OF MODERN JAPANESE LITERATURE
Komaba, TOKYO
153-0041 東京都目黒区駒場 4-3-55
(駒場公園内)
tel 03-3468-4181
http://www.bungakukan.or.jp/



左・中島敦 創作ノート内 「山月記」草稿
右・中島春城「猛虎図」(叔父の比多吉から敦へ贈られた絵)
いずれも県立神奈川近代文学館蔵

「山月記」を味読する

編集委員 安藤宏、山下真史

本企画は高校の教科書の「名作」に焦点を当て、国語教科書と日本近代文学館との橋渡しをすることを旨とする。今回は二回目として「山月記」を取りあげます。

「山月記」は 1942 (昭和 17) 年 2 月、「文学界」に発表されました。中島敦はこの作品で文壇にデビューしましたが、同じ年の 12 月に急逝しました。この「山月記」が高等学校の教科書に初めて掲載されたのは 1951 (昭和 26) 年。その後、次第に採用が増え、現在では国民教材と呼ばれるまでになっています。60 年以上の長きにわたって教科書に採り続けられるのは、「山月記」が高校生を惹きつけてやまない魅力を持っているからでしょう。

本展覧会は、第一部では「山月記」を掲載している教科書の展示、「山月記」の典拠となった「人虎伝」やその他の「人虎伝」の翻案の紹介、中島敦作品の草稿や原稿、「山月記」から派生した創作の展示などを行います。また「山月記」を考えるヒントとして、教室でしばしば取り上げられる論点や、新しい論点を紹介します。第二部では中島敦の生きた時代の文学を紹介します。新感覚派、プロレタリア文学、モダニズム、植民地の文学等などの昭和文学のトピックスを当時の雑誌や本で紹介しつつ、中島敦との接点を紹介します。

※ 本展は第一部「山月記の世界」と第二部「中島敦の生きた時代」の二部構成です。

〈セミナーのご案内〉

「教室」と「文学」をつなぐー日本近代文学館を橋渡しとして

昨年、全面的にリニューアルした夏季企画展「教科書のなかの文学／教室のそとの文学」に連動して、現在教育現場で教えていらっしゃる先生に向けたレクチャーと意見交換会を初めて実施し、大きな反響をいただきました。

今年度は、先生方から寄せられた声に応え、2種類のセミナーを実施いたします。

第1回は、昨年度と同様、当館の書庫の見学や所蔵資料を目の前にしての教科書編集をされている先生のレクチャー、意見交換会。第2回は本年度の夏季企画展「中島敦「山月記」とその時代」の編集委員をつとめてくださいました山下真史先生をお招きし、「中島敦」を深く学ぶ意見交換会となります。ぜひご参加ください。お申し込みをお待ちしております。

第1回 2018年7月14日(土) 13:00～16:10

- 内 容 ①文学館バックヤードツアー 閲覧室、書庫(雑誌、図書)を見学
②夏季企画展観覧「教科書のなかの文学／教室のそとの文学Ⅱ
——中島敦「山月記」とその時代」
③資料を前にした文学レクチャー
紅野謙介 (日本大学文理学部教授・筑摩書房教科書編集委員)
中島国彦 (早稲田大学名誉教授・明治書院教科書編集委員)
④教室と文学館をどうつなぐか(講師を交えた意見交換会)

定 員：30名

第2回 2018年8月11日(土・祝) 14:00～15:50

- 内 容 ①編集委員と観覧する夏季企画展
「教科書のなかの文学／教室のそとの文学Ⅱ——中島敦「山月記」とその時代」
山下真史 (本展編集委員・中央大学文学部教授)
②教室で中島敦をいかに教えるか(講師を交えた意見交換会)

定 員：50名

どちらも、

会 場：日本近代文学館 新会議室 (京王井の頭線駒場東大前駅 西口徒歩7分)

参加費：1000円 (資料代、展示観覧料、記念品代を含む 当日お支払いください)

○ 申込方法

メールでお申し込みください。メール: kyoshitsu@bungakukan.or.jp

①お名前(フリガナ) ②ご所属(学校名) ③電話番号 ④ご希望のセミナーの日時(必ず)
折り返し、担当より申込受付のお返事をいたします。

○ お問い合わせ：日本近代文学館(担当 吉原)

日月休館、9:30～17:30

公益財団法人
日本近代文学館
THE MUSEUM OF MODERN JAPANESE LITERATURE
Komaba, TOKYO
〒153-0041 東京都目黒区駒場4-3-55
お問合せ 03-3468-4181
HP <http://www.bungakukan.or.jp>